

投稿に際してのチェックリスト（現場研究報告専用）

投稿前にもう一度、最新版の「投稿論文原稿作成のための手引き」を熟読してから、下記の項目にチェックしてください。

論文題目

()

I. 投稿論文の書式および文章表現に関するチェック項目

- (1) A4判の用紙に縦置き・横書きで、上下左右にそれぞれ3cm程度の余白をとり、1ページ32字×35行（1,120字）に設定した。
- (2) 論文の枚数は、論文題・要約・キーワード・本文・図表・引用文献等、全ての内容を含めて400字詰め換算で約20枚～30枚（上記フォーマットで7枚～11枚）におさめた。
- (3) 句読点には，“，”と“。”を使用した。
- (4) 図表にはそれぞれ通し番号と表題をつけ、A4判用紙に上下左右3cm程度の余白をとり、1つずつ別の用紙に作成した。
- (5) 図表の挿入箇所を本文に明記した。
- (6) 「手引き」に従って引用文献を記載した。
- (7) 本文中の引用と引用文献一覧とのあいだで、綴りや刊行年の合致を確認した。
- (8) 原稿の右上に通し番号をつけた。
- (9) 謝辞は本文に記していない。
- (10) 論文中では広範な読者が理解しやすいような工夫、たとえば論旨の展開に一貫性をもたせている、簡潔明瞭な文体で書かれている、不必要な重複表現がない、正しい文法と語法を用いている等を十分行っている。
- (11) 英語については、ネイティブの専門家の責任ある校閲を経ている。

II. 倫理的配慮に関するチェック項目

- (1) 実験や調査をする前に、研究協力者から同意（インフォームド・コンセント）を得た。
- (2) 上記に関する具体的内容を本文中でも明記するとともに、研究対象者のプライバシー

一を守るための配慮（仮名の使用など）もした。

- (3) 投稿する論文は、自分のオリジナルな論文であり、他誌への二重投稿や盗用はしていない。
- (4) 既刊の論文の引用に際して（本文・図表・尺度・質問紙項目などを含む）、出典を明記した。
- (5) 既刊の論文の本文・図表・尺度・質問紙項目などを改変して引用する場合には、出典と改変した旨を明記した。
- (6) 改変にあたり許可が必要な場合、あるいは、未邦訳の尺度や調査用紙を翻訳・翻案して利用し論文に引用する際、著作権をもつ出版社等に許可を得た。
- (7) 自分が関与した共同研究による成果やデータを利用する場合には、共同研究者の了解を得た。
- (8) 上記に関する共同研究者の了解を書面でもらった（初回のみ）。

III. 投稿資格に関するチェック項目

- (1) 当該年度までの会費を納入している。

以上の通り、相違ありません。

年 月 日

投稿者署名
